

2015.5.30

齋藤 稔

## 国際ワークショップ所感

～「日仏ナレッジ・マネジメント対話と新たな展開」～

来日中の継続調査の報告については、筆者(私)としては目新しい内容はなく、割愛。フランスの事例をじっくり聞いたうえで、日仏の KM 比較を行いたかった。

最も意見が分かれたのは、「Knowledge Creation」と「Knowledge Management」との関係。「Knowledge Creation」のプロセスには4つのステップがあり、その第4ステップが「Knowledge Management」であるというのが Vallat 准教授の意見。それに対して、「Knowledge Management」は「Knowledge Creation」を含むより広い概念であるというのが私の考えである。

Vallat 准教授は、「Unlearning」を「Knowledge Creation」プロセスの第1ステップと定義しているが、一方で「Global Objective」の1つとして「Learning Organization」を挙げている。「Unlearning」を第1ステップとするならば、その対極とも言える「Learning xxx」は以降のステップとして登場させる方が自然であると考える。

「何を Objective として、何をその要素／手段とするか」、そしてそこに登場するいくつかの概念間の関係について、整理が不足している印象である。

以上